

2008年度

科目名 レクリエーション実技演習	対象学科・学年 教育教福3回生 人間人社2回生	担当者 亀井 安子
授業テーマ レクリエーション支援の価値や意味を理解し、地域コミュニティとの関わり、個人の自立性とホスピタリティについて学びます。		
授業の概要と目標 ホスピタリティを通じて、参加者や対象者への対応の仕方や表現力を学び、自分が提供できる具体的な活動、種目の技術を身につけていきます。生涯スポーツとしての活動、福祉レクリエーション活動の必要性を理解し、その立場にたった指導方法を学びます。		
評価方法 出席を重視します。 支援者の立場で、グループ参加者を指導、指導案の総合で評価します。		
テキスト	著者	出版社
参考書 楽しいをつくる やさしいレクリエーション実践	著者 (財)日本レクリエーション協会	出版社 (財)日本レクリエーション協会
授業スケジュール・内容		
<ol style="list-style-type: none"> 1. オリエンテーション「レクリエーション・インストラクターとしての役割について」 2. ホスピタリティトレーニングI 3. ホスピタリティトレーニングII 4. レクリエーション財の展開 [チャレンジ・ザ・ゲーム、キャッチング・ザ・ステイック] 5. レクリエーション財の展開 [チャレンジ・ザ・ゲームロープ・ジャンピング “10”] 6. 指導案作成、 7. 指導法 グループ発表 8. 障害活動の展開 [手話ソング I] 9. 生涯スポーツ [障害者スポーツ I] 10. 生涯スポーツ [障害者スポーツ II] 11. 生涯スポーツ [インディアカ I ・ ソフトドッジボール] 12. 生涯スポーツ [インディアカ II ・ ソフトドッジボール] 13. ネイチャー・クラフト作成 14. レクリエーション・ワーク指導実習 I 15. レクリエーション・ワーク指導実習 II 		
※ クラフト作成のための模造紙、折り紙などの教材は実費とします。		